

立正大学法学部・法制研究所講演会

# グローバルにみた 日本のLGBTと 人権保障



谷口 洋幸 氏

(金沢大学 国際基幹教育院 准教授)

2021.

1.23 SAT 14:00~16:00  
Zoom開催  
参加費無料／事前申込不要

参加用URLは、講演会前日までに立正大学公式ホームページトップページ「イベントインフォメーション」の「2020年度立正大学法学部・法制研究所講演会 グローバルにみた日本のLGBTと人権保障を開催」に掲載します。開始時間が近づきましたら、参加用URLをクリックしてご参加ください。

主催・問合せ:立正大学法学部・法制研究所

〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16 (立正大学法学部事務室) TEL. 03-3492-3183

後援:品川区

# グローバルにみた 日本のLGBTと人権保障

この5年ほどの間、自治体や企業を中心として、LGBTの人権保障のための取り組みが活発になってきました。パートナーシップ証明の発行、公立学校の制服選択、SOGIハラ対策などいろいろな制度や対応が実現しています。一方、同性どうしの婚姻は認められず、性別変更には厳しい条件が課され、LGBTを揶揄する言動はあとをたちません。日本のLGBTを取り巻く状況は、これまで何を達成し、どこに問題を抱え、これからどこへ向かっていくのか。グローバルな視点からみた日本の現状と今後の課題について考えてみます。

## プログラム

### 開会の挨拶

川眞田 嘉壽子(立正大学法制研究所長)

### 講演

谷口 洋幸 氏(金沢大学 国際基幹教育院 准教授)

### 対談

対談者  
川眞田 嘉壽子(立正大学法制研究所長)

### 閉会の挨拶

位田 央(立正大学法学部長)

## 講演者 プロフィール

### 谷口 洋幸 氏 (金沢大学 国際基幹教育院 准教授)

中央大学大学院法学研究科博士課程修了。2005年『国際人権法における性的マイノリティ事例の研究』にて博士(法学)取得。日本学術振興会特別研究員(PD)、早稲田大学比較法研究所助手、高岡法科大学法学部准教授・同教授を経て現職。日本学術会議連携会員。専門は国際人権法・ジェンダー法学。主にセクシュアリティをめぐる人権保障のあり方について比較法・国際法の視点から研究している。編著書に『LGBTをめぐる法と社会』(日本加除出版・2019)、『セクシュアリティと法』(法律文化社・2017)、『性的マイノリティ判例解説』(信山社・2011)など。